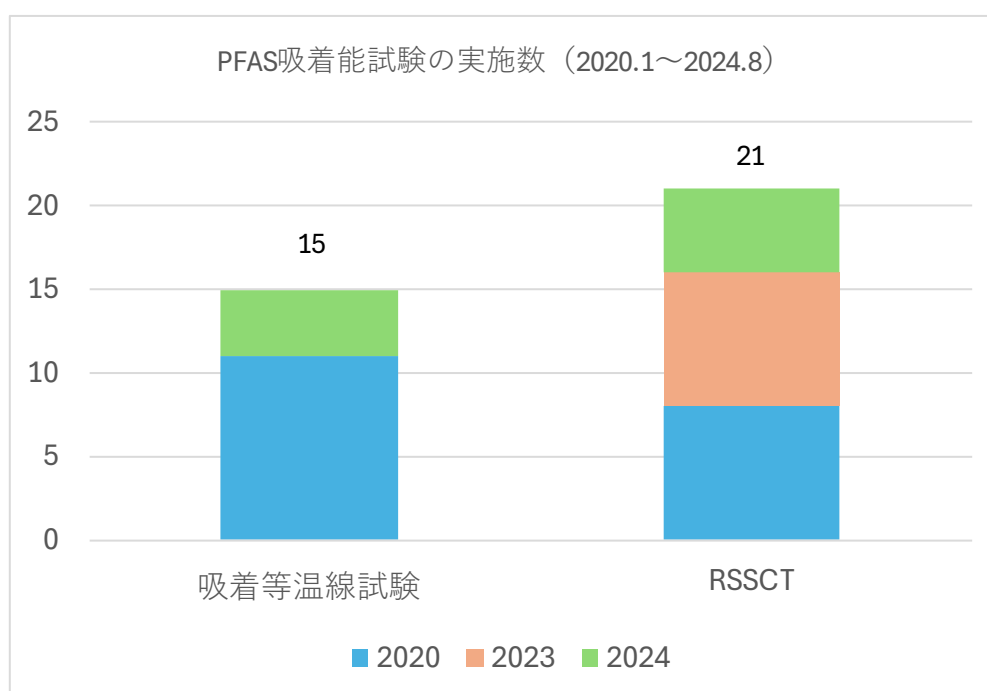


PFAS 吸着性能試験の実施数

令和6年8月現在での、吸着等温線試験、RSSCTによるPFAS吸着性能試験の実施数は次のとおりです。

更に、令和6年度内に数件実施見込みです。



- ・ **吸着等温線試験**：主に吸着材の特性（主には吸着性能）を比較するための試験
（PFASを含む水に吸着材を添加して長時間振とうして吸着させ、平衡濃度と吸着量を測る試験）
- ・ **RSSCT**：吸着材の交換頻度を把握するための試験
（パイロットスケール試験では数年かかる試験を、鉛筆程度の細い小さなカラムで模することによって数週間に短縮して行う試験）